

令和7年12月13日

卓球部顧問 様

令和7年度全国高等学校選抜卓球大会シングルス愛媛県予選会について（諸連絡）

愛媛県高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。タイムアウトは、1回戦から適用する。
- (2) ラバー貼り替えについては、大会本部の指定した場所のみで行うこと。
- (3) 上衣には、日本卓球協会登録により交付されたゼッケンを背中に付すること。
- (4) 外国製ラケットは予め審判長の許可を得ること。
- (5) 試合球は各自で用意する。ボールのメーカー選択は、試合前に各コートで行う。
- (6) 初戦は相互審判、以後は準々決勝まで敗者審判とする。準決勝から補助員の審判を用意する。
- (7) 1回戦よりアドバイザーを認める。アドバイザー(1名)は、試合開始時または、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない。(1度ベンチから離れた試合については、別の者がベンチに入ることもできない。)
- (8) アドバイザーは、申込書に記載された個人戦アドバイザー及び当該校の部員に限る。部員には3年生も含まれる。アドバイザーが入る場合は、令和7年度役職者章を身に付けること。部員が入る場合は、令和7年度ゼッケンを背中に付けること。
- (9) 競技者は、アドバイスによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。(ベンチ外からのアドバイスは受けることはできない。)
- (10) 足拭き雑巾の使用については、タオル使用の6ポイントごととし、競技継続の妨げとならないようにする。また、審判横の自分の領域にビニールを敷いてその上に置くこと。

2 競技の進行について

- (1) 原則、コールは行わずタイムテーブル通りに進行する。自分の前の試合が終わり次第、速やかにコートに入って試合を行うこと。
- (2) 棄権等で試合が予定よりも早くできる場合は、前倒しして試合を行う。

3 表彰について

男女1～3位(ベスト4)に賞状を授与する。

4 全国高等学校選抜卓球大会について

本大会優勝者は全国高等学校選抜卓球大会に出場する。詳細は全国高体連のHPから実施要項をダウンロードして確認すること。

期 日 令和8年3月22日(日)～25日(水)

会 場 リージョンプラザ上越

〒942-0063 新潟県上越市下門前 446-2

TEL 025-544-2122

5 その他

- (1) 練習コートの割り当ては行わないので、譲り合って使用すること。
- (2) ビデオカメラ等を置く場合は競技エリアの外に、各自の責任で置くこと。写真撮影を行う際は、フラッシュがOFFになっていることを確認してから撮影すること。対戦相手の許可なく写真や動画をSNS等で公開しないこと。
- (3) 体育館では靴の上下を使い分けること。
- (4) 貴重品の管理は各自が行い、ゴミの持ち帰りは各校で責任を持って行うこと。

連絡先

〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町5番1号

愛媛県立宇和島南中等教育学校

高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

TEL : (0895) 22-0262

MAIL : celica9988@yahoo.co.jp

(各大会の申込先とは異なるので注意すること。)